

2025 年 秋 スポーツの祭典

フットサル

募集要項 & ルールブック

担当者 片山珀 屋嘉愛香 加藤凜咲

目次

●はじめに	P 2
●概要	P 2
●競技ルール	P 2
●注意事項	P 5
●物品の貸し出しについて	P 5
●審判について	P 6
●エントリー受付について	P 6
●代表者連絡会議について	P 7
●棄権申請について	P 7
●失格について	P 7
●けがについて	P 8
●試合前後について	P 8
●表彰について	P 8
●感染症対策について	P 8
●提出書類について	P 9
●その他	P 9

●はじめに

- ・出場者全員が目を通すようにしてください。
- ・スポ祭当日も携帯するようにしてください。
- ・スポ祭当日は、必ず学生証を携帯するようにしてください。

●概要

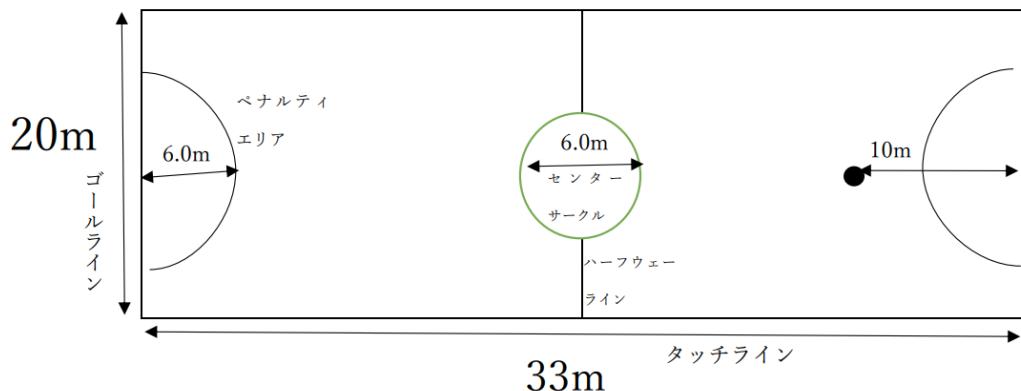
- ・開催日時 11月29、30日 9:00～19:00

※試合時間は参加チーム数によって前後するため、上記の時間は予定を開けておいてください。

- ・開催場所 土ハンドコート
- ・参加資格 本学に所属する学生、または教員に限る
- ・募集チーム数 8チーム ※先着順

●競技ルール

●フットサルコート●



●試合に関するルール

- ・5人制（1チーム5人から8人）、トーナメント方式で行います。
- ・1試合15分。ランタイム方式を採用（タイム等の時間も試合時間に含めない）。時間が切れた際に、行っているプレーを最後とし、プレーが切れた場合は試合終了。得点で勝敗を決めます。ただし、日差しや風向きによっては前後半でコートチェンジを行う場合があります。
- ・試合終了時に同点の場合はPK戦（サドンデス）を行い、勝敗をつけます。PK戦は、ゴ

ールから 10 メートルの位置とします。

- ・コートは、ハンドボールコートをそのまま利用します。
- ・試合球はサッカーボールを使用します。
- ・最初のボール及びコートはじゃんけんで決めます。※勝ちがどちらか好きな方を選んでください。
- ・スタートはハーフウェーライン中央から行います。相手選手は 3m 以上離れなければなりません。
- ・キックオフシュートは認めません。
- ・スパイクの使用は禁止します。※トレーニングシューズは認めます。
- ・選手交代はタイムを使用し、1 試合 3 回まで認めます。1 回のタイムで 30 秒以内に交代してください。3 回以内であれば、だれと交代しても構いません。
- ・別コートの試合のボールが入るなどの、試合の妨害となるような出来事が起った場合、審判の判断でその妨害によって生じた得点を無効とすることができます。
- ・爪は事前に切っておいてください。

●スポーツの祭典におけるフットサル基本ルール

- ・キックイン…ボールがタッチラインを割った際、プレーを再開するために行います。タッチライン上にボールを制止させ、キックで味方にパスを出してください。
※キックインでキーパーにパスを出すことはできません。
- ・キックオフ…キックオフはボールを前方にしか動かすことができません。
- ・オフサイド…オフサイドルールは使用しません。
- ・ファウルプレイ中の故意のハンド、進路を妨害するようなブロック、スライディング、タックル、ブッシング等を行った場合は、審判の判断でファウルとします。
※ファウル 2 回で退場とし、その試合は出場停止とします。
- ・直接フリーキック…プレー再開後直接ゴールを狙うことができるフリーキック。
- ・GK へのバックパス…キーパーへのバックパスはボールが一度相手にとられ、奪い返した際にだけ認めます。
- ・スライディング…いかなる場合でも認めません。
- ・4 秒ルール…キックイン、フリーキック、コーナーキック、ゴールクリアランスは 4 秒以内に行ってください。
- ・ゴールクリアランス…ゴールキーパーがボールを投げてプレーを再開してください。ゴールキックは禁止とします。
- ・コーナーキック…ボールがゴールラインを割った時は、コーナーキックを行います。ディフェンス側はキッカーから 5m 以上離れなければならず、ディフェンス、オフェンス共にペナルティエリアに入ることができます。

●主な反則

反則は全てその場での直接フリーキックで再開します。(そのままゴールにシュートしても良い。)

- ・GKが保持していたボールを手から放した後、他のプレーヤーより先に再度ボールに手で触れる。
- ・GKが味方から意図的にキック（パス）されたボールに手で触れる。
- ・キックインされたボールに手で触れる。
- ・GKがボールを手放そうとするのを妨害する。
- ・ボールのないところで相手の動きを妨害する。
- ・相手を蹴る、もしくは蹴ろうとする。（キッキング）
- ・足を出して相手をつまずかせたり倒そうとしたりする。（トリッピング）
- ・相手に飛びかかる。（ジャンピングアット）
- ・乱暴に、もしくは危険な方法で相手に接触する。（ファールチャージ）
- ・タックルをかけた時に、ボールに触れずに相手に接触する。（ファールタックル）
- ・肘や拳などで相手を殴る、もしくは殴ろうとする。（ストライキング）
- ・手などをつかって相手を押す。（プッシング）
- ・相手の手やユニフォームを掴んだりして相手の動きを抑える。（ホールディング）
- ・GK以外のプレーヤーが手を使う、もしくはGKがペナルティエリア外で手を使う。（ハンドリング）
- ・相手にツバをはきかける。（スピッティング）
- ・故意に試合の進行を遅らせる（遅延行為）
- ・10分以上の怪我中断があった場合、そのチームは試合続行不能とみなし、敗退とします。
ただし、傷などに対しての手当の時間は含みません。

例1) 筋肉が痙攣した場合に伸ばす行為→怪我中断の時間に含まれます。

例2) 転倒によって出血した場合に止血措置を行うこと→怪我中断の時間に含まれません。
※延長戦の時間は当日スポ祭担当者の判断によって変更する可能性があります。

- ・その他危険なプレー（相手の近くで足を高く蹴り上げてボールを取ろうとして相手に危険を及ぼすプレー、相手が蹴ろうとしているボールにヘディングでつっこんで自身に危険が及ぶプレーなど）

※延長戦の時間は当日スポ祭担当者の判断によって変更する可能性がある。

→以上のルールを正しく守らないときや、審判の指示に従わないときは、失格になる場合があります。

●上記にないルール

両チームの合意があれば、その場限りの特別ルールを認めます。その場合は会場の責任者に一声かけるようにしてください。

※ただし、登録していない選手の出場と試合時間の延長は認めません。また、それらを行ったことによる影響について、大学祭実行委員会は一切責任を負いません。

●注意事項

- ・同じ種目で複数チームにエントリー(二重登録)をしないでください。
- ・未登録選手の出場は控えてください。もし未登録選手の出場が発覚した場合、その時点で相手チームの勝利とし、該当チームと、場合に応じて審判チームを失格とします。
- ・ゴミは各自持ち帰るか、ゴミ箱に分別して捨ててください。
- ・裸足で競技に参加しないでください。
- ・大学祭実行委員の指示があったら、それに従ってください。
- 同一人物が複数の種目に出場する事は認めるますが、競技によっては時間が被ることがあります。大学祭実行委員会で第一試合の開始時間が被らないように試合を組みますが、どうしても重複してしまったり、第2試合以降の試合時間が被ったりする可能性があります。その影響で所属チームの人数が基底人数を下回った場合、そのチームを失格とします。失格となると相手チームにも迷惑を被ることとなるため、多種目にわたる出場は控える、もしくは補欠を用意する等、チームメイトと相談の上、対策を行うようにしてください。
- 当日試合に遅刻しますと、多方面に多大な迷惑がかかってしまうため試合開始前に人数が揃うようにご協力をお願いします。
- 以上のことが守れない場合、今後大学祭が開催できなくなる可能性がありますのでご協力ください。

●物品の貸し出しについて

- ・物品の貸し出しは、数の都合上、試合を行うチームに限ります。
- ・貸し出しについては、受付にいる担当委員の指示に従うようにしてください。
- ・物品の数や状態を厳密に管理するため、勝手に持ち出さないようにしてください。
- ・借りた場合は、試合終了後～次の試合開始までに必ず返却してください。※1
- ・紛失、破損があった場合は、弁償などの措置をとります。
- ・1人に対しての複数個の貸し出しは可能としますが、責任は借りた一人に帰属するものと

します。

〔貸し出し可能な物品〕

- ・ボール(試合用…2個、練習用…1個)

※ 1 …続けて借りたい場合は、その旨を試合ごとに担当委員に伝えにきてください。一声かけていただければ、そのまま延長利用扱いに変更することが可能です。

●審判について

- ・基本的には自分の試合の1つ前の試合の審判を行っていただきます。トーナメント終盤となると、残りチームも少なくなるため、この場合ではないことがあります。わかりやすいように審判表を掲示する予定ですので、そちらを確認の上ご協力のほどよろしくお願い致します。
- ・試合の審判の受付は試合開始の10分前に行うので、自分が行う試合の1つ前の試合が始まる前に審判の受付を済ませ、審判を行うようにお願いします。
- ・審判用の物品は受付にいる担当委員から借りてください。また、審判終了後に審判用の物品を受付に返却しに来てください。
- ・審判を行わなかったり、遅刻したりすることがあると、他の参加者に迷惑が掛かります。審判を行わなかったチームは、1回目は注意、2回目は失格（試合は行えるが不戦敗）としますので、注意してください。
- ・事情により出場できなくなった場合でも、代理を立てるなどして担当の試合の審判は必ず行うようにしてください。
- ・大学祭側から審判を出すことはありません。
- ・不正への加担が発覚した場合、連帯責任として審判も失格とします。

●エントリー受付について

- ・エントリー受付は、前回同様にGoogleフォームで行います。

→代表者がフォームに、チームメイトの氏名と学籍番号と学年を記載してください。

●代表者連絡会議について

→予定日時　　月　日（　）　　限後

※会場は後日連絡します。

→持ち物　アルコール同意書、たばこ同意書、参加選手全員の学生証のコピー（※）

※学生証のコピーは、なるべく用紙を少なくするようご協力お願いします。

●棄権申請について

・何らかの理由で棄権する場合は、一番下に掲載のメールアドレスまで連絡をするようにしてください。棄権申請がなく欠場すると、多方面に多大な迷惑が掛かるので、ご協力お願いします。

●失格について

・以下の場合を失格とする。

《大会までの期間》

→エントリー受付の際に出場者が重複していないかのチェックを行う。重複した選手がいた場合、後からエントリーしたチームへの登録を取り消すこととする。これによりチームの人数が募集最低人数に満たなくなつた場合。

《大会当日の場合》

→特定の一人が同一種目に複数のチームで出場していること、登録していない選手が出場していることが発覚した場合。

※選手登録ができていない場合、保険が適応できないため、無断出場しないようしてください。

→審判をせず一度注意を受けた後、再度審判していないことが発覚した場合。

→怪我などにより、試合が続行できない場合。

→飲酒、喫煙が発覚した場合。

●けがについて

- ・ピアス、ネックレス等のアクセサリー類を身に着けたまま試合に出場することは大変危険なため、着用したまま試合を行わないようにしてください。
- ・試合中に怪我をした人は、委員がその場で医療用品を提供する、また病院を紹介するなどの対処をすることができるので、すぐに受付にいる委員に報告するようにしてください。
- ・試合中に怪我をした場合、生協や学生支援課に行って保険の適用を申請する事が可能ですが、エントリーしていない人に対して保険が適用されない可能性がありますので、エントリーしていない人は出場をしないでください。

●試合前後について

・試合開始前の流れについて

試合に参加するチームと審判は、学生証をもって全員本部で受付と本人確認を行います。その後、各コートで試合を行います。

・試合終了後の流れについて

各チームと審判チームの代表者の3人で本部まで試合結果を報告し、試合結果表(別紙)を提出してください。

※細かい時間などは、担当者からアナウンス致します。

●表彰について

- ・試合終了後、1位、2位、3位のチームを表彰します。
- ・優勝チームには景品を、1位、2位、3位のチームには賞状を贈呈します。

※3位のチームは準決勝終了時に表彰を行います。

●感染症対策について

- ・スポ祭に関係するすべての方は、検温や手指消毒など感染対策を徹底するようお願いします。

ます。

- ・試合中のマスクの着用については、完全に個人の判断に委ねることとします。
- ・貸し出し物品は、返却されるごとに委員が消毒致します。

●提出書類について

- ・提出書類は『審判同意書』と『アルコール・たばこなどに関する注意事項確認同意書』の2種類です。

※提出日は、代表者連絡会議の日です。

●その他

- ・試合会場での個人の持ち物に関しては、大学祭は一切責任を負いません。紛失や破損には十分に注意するようにしてください。

2025 秋 大学祭実行委員会

suposai2024aki@gmail.com